

東大和のダイエー近くにある、BOOK-OFFの大安売りワゴンセールの中に「無線機」と書いてある小説が目に入り手にとって見ると、今、流行りの韓国映画の小説版でした。

本を開いてみると、映画のシーンと思われる写真があり、綺麗な韓国女性が、TS-680 の様な無線機を手持っている所や、マイクを持って、話している所の写真がありました。

これは面白そうだと思い早速、特売の 42 円で買いました。

そして、「本を読む前に」と題して、この本を読む為にアマチュア無線の基礎知識が丁寧に書いてありました。

アマチュア無線の愛好家は HAM とも云い、イタリア生まれのマルコニーが 1897 年にイギリス逓信省で公開実験に成功した事。韓国では、1937 年から導入されたが、日本の植民地解放や朝鮮戦争の時代では、正式許可が下りずに、UC で送信して拘束される事も多くあった。

そして、1958 年に韓国アマチュア無線連盟が出来て本格的にライセンスが許可される様になった。

小説の書かれた、2000 年当時の韓国では、10 万人の従事者免許取得者と 5 万局のアマチュア無線局があり、アマチュア無線は他の趣味とは違い国家試験で資格を得て、合法的な装備を揃えた上で無線局の免許を取得しなければならない。

すべての無線局は固有の名前を持ち、それをコールサインと呼ぶ（これは電話番号や PC の IP アドレスと同じ概念）

また、CQ 呼び出しやハム用語や Q 符号の説明もあり、更に、パソコンのチャットとはまた違った、どんな趣味にも及ばない「無限の魅力」が HAM の世界には存在する。

つまり、HAM は目に見えない電波を通じて、分け隔てなく誰をも交流の主人公にしてくれるのである。と結んでいる

小説の前書きにこれほど詳しくアマチュア無線の紹介されたものは私にとっては初めてでした。

物語は、1979年に生きる女性と2000年に生きる男性との間に時空を越えて、QSOが成立し、恋が芽生える、ファンタジーラブストーリーです。アメリカ映画の「オーロラの彼方へ」は親子の間で、時空を越えたQSOが成立する物語で、共に2000年の作品だが、どちらがパクリか分からない。

2000年に生きる男性、チ・インは正式ライセンスがあるのでDS1AVOのコールサインで登場する、1979年に生きる女性、ユン・ソウンは、大学の無線部の部室にあった古い故障した無線機を偶然に手に入れた事で、自宅に持ち帰る事になるが、ライセンスは取得してない。ユン・ソウンの無線機には、ANTが接続してないし、電源も入って無いのに、何故か皆既月食の夜にDS1AVOの信号が聞こえて来るので、ライセンスは必要無いのかな？慎にファンタジーです。

最初はDS1AVOのCQが聞こえて来たのですがソウンは操作方法が分からず無線機をあちこち触っている内に、偶然マイクのプレストークを押してQSOが始まる、DS1AVOのインは通常ファーストQSOパターンでRSレポートやQTH、名前などを紹介したあと、「新羅大学」の学生であることなどを話した、そしてソウンも同じ「新羅大学」だったので、時計台の前アイボールする事になるが、2000年と1979年ではアイボールする事は出来なかった、そしてその晩に無線で、お互いに「何故来なかった」「あなたこそ来なかった」と無線を通じて話をする。その後、スケジュールQSOを何度かしている内に、DS1AVOは現在、ソウンは過去の時代に生きている事が分かってくる。そして二人は不意義なき絆で結ばれていきますが、二人の間には運命的なつながりがあることが分かってしまいます。続きは、本やDVDで見てください。

会社の昼休みに「リメンバー・ミー」を読んでいると、韓国映画好きの人から、「DVDがあるから見ますか？」と言われ、借用しました。小説も面白かったですが、無線機の形や受信音は想像でしかなくDVDでは、SSBの受信音やノイズなどが、リアルに表現されていてFBでした。

また、QSOのシーンでは、リグの型名を確認しようとしたのですが、残念ながらTS-680らしいのと日本製のRIGの様ですが、正確に機種名までは確認出来ませんでした。

最近テレビでもこの「リメンバー・ミー」が放映されていました。DVDは在りませんが、小説なら在りますので、読みたい方には連絡くださればお貸します。

リメンバー・ミーの内容を調べようとインターネットで検索していたら、JA1SWL局のサイトにHAMに関わる映画やTV番組の紹介がありました。

私の知っているHAM映画は「空と海の間」や「私をスキーに連れてって」やTV番組では「ハローCQ」でしたが、他にも多数あるのには驚きました。url <http://www.i-media-j.com/ja1swl/index.html>

題名の抜粋は下記で紹介します

#### 映画編

- |                |       |
|----------------|-------|
| 1、 空と海の間       | 1955年 |
| 2、 世界大戦争       | 1961年 |
| 3、 海の若大将       | 1965年 |
| 4、 復活の日        | 1980年 |
| 5、 私をスキーに連れてって | 1987年 |
| 6、 デッドチャンネル    | 1988年 |
| 7、 ヴァルビィの奇跡    | 1989年 |
| 8、 7人のおたく      | 1992年 |
| 9、 フェノミナン      | 1996年 |
| 10、 コンタクト      | 1997年 |
| 11、 オーロラの彼方へ   | 2000年 |
| 12、 リメンバー・ミー   | 2000年 |
| 13、 時の香り       | 2001年 |

## TV編

- |                                  |            |
|----------------------------------|------------|
| 1、海底人8823 (ハヤブサ)                 | 1960年      |
| 2、たのしいアマチュア無線講座                  | 1961-1962年 |
| 3、ハロー・CQ                         | 1964年      |
| 4、技能講座 アマチュア無線                   | 1966年      |
| 5、太陽にほえろ！<br>CQ・CQ・非常通信！         | 1976年      |
| 6、ちびまる子ちゃん<br>「まる子アマチュア無線にあこがれる」 | 1997年      |

240各局も映画やTVの影響で、アマチュア無線を始めたOMも多いのではないのでしょうか。

おわり